

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	4	経済産業	2	港湾	2	商工区利用促進	○		予算（款項目）	8-4-1（1）
事業名	港湾利用促進経費								事業期間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
港湾関係団との連携により地方港湾白老港の更なる利用促進を目指す	・ポートセールス活動 ・白老町地方港湾審議運営 ・北海道港湾協会等各団体との連携	費用 便益		
個別計画	法令等	B/C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	年度（号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容（若しくは変更点）		・ポートセールス活動 ・白老町地方港湾審議運営 ・北海道港湾協会等各団体との連携			
	予算額		579,000	0	0	579,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金	10,000			10,000
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	569,000			569,000
	科目内訳	1節 報酬	35,000			35,000
		8節 旅費	229,000			229,000
		18節 負担金	315,000			315,000
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		528,160	50,840	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0	港湾関係団体新春賀詞 交換会(東京2泊3日) 負担金-北海道港湾協会 負担金212,000 補助金-白老港湾振興会 102,000	中央要望活動の効果的 な方法を確認
		道 支 出 金	10,000	0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源	518,160	50,840		
	科 目 内 訳	1節 報酬	0	35,000		
		8節 旅費	213,160	15,840		
		18節 負担金	315,000	0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） ・ 白老町地方港湾審議委員会の開催なし ・ 港湾関係団体新春賀詞交換会・東京企業訪問ポ ートセールス(町長、課長 1月22-24日) ・ 負担金-北海道港湾協会負担金212,000 補助金-白老港湾振興会102,000			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	4	経済産業	2	港湾	1	整備促進	○		予算（款項目）	8－4－1（2）
事業名	港湾施設管理経費								事業期間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
港湾施設の維持管理を図る	港湾施設全体の維持管理に係る経費	費用 便益		
個別計画	法令等	B／C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	6年度（11号）	6年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容（若しくは変更点）		港湾施設の維持管理	電気料不足分	充用 302,000円（予備費から） 流用 85,000円	
	予算額		13,280,000	794,000	302,000	14,376,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金	77,000			77,000
		地方債				0
		その他	13,203,000	794,000	302,000	14,299,000
		一般財源				0
	科目内訳	10節 需用費	4,825,000	794,000		5,619,000
		11節 役務費	702,000		△ 85,000	617,000
		12節 委託料	6,790,000		178,000	6,968,000
		13節 使用料	846,000			846,000
		15節 原材料費	117,000			117,000
		17節 備品購入費	0		209,000	209,000

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		12,861,553	1,514,447	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0	良好な港湾施設の維持 管理	除雪費用の見積もり精 度の向上。
		道 支 出 金	77,000	0		
		地 方 債		0		
		そ の 他	12,784,553	1,514,447		
		一 般 財 源		0		
	科 目 内 訳	10節 需用費	5,207,034	411,966		
		11節 役務費	377,779	239,221		
		12節 委託料	6,173,045	794,955		
		13節 使用料	825,395	20,605		
		15節 原材料費	69,300	47,700		
		17節 備品購入費	209,000	0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット）事務事業委託料-廃棄物収集・運搬業務委託料,船舶給水業務委託料、施設管理委託料-警備業務委託料,港湾施設点検業務委託料、維持補修委託料-草刈業務委託料,芝管理業務委託料,港湾施設清掃業務委託料,臨港道路清掃業務委託料,臨港道路舗装補修業務委託料,污水管清掃業務委託料			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	4	経済産業	2	港湾	3	臨海地区土地利用	○		予算（款項目）	8－4－1（3）
事業名	港湾関連施設用地分譲事業経費								事業期間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
臨海部の売却（分譲）に伴い測量等を実施する	港湾関連施設用地の分譲事業に係る経費	費用 便益		
個別計画	法令等	B／C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度	年度区分		6年度(当初)	年度（号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容（若しくは変更点）		用地分譲の測量等			
	予算額		1,000	0	0	1,000
度	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	1,000			1,000
計	科目内訳	12節 委託料	1,000			1,000
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決算額		0	1,000	成果(アウトカム)	改善点(アクション)
					未執行	
決	財源内訳	国庫支出金		0		
		道支出金		0		
		地方債		0		
		その他		0		
		一般財源		1,000		
算	科目内訳	12節 委託料		1,000		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
・			事務事業内容（アウトプット）			
	事務事業評価		未執行			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	4	経済蚕業	2	港湾	1	整備促進	○		予算（款項目）	8－4－1（4）
事業名	白老港湾施設点検事業								事業期間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
「白老港維持管理計画書」に基づき委託管理を受けている港湾施設の詳細点検を実施し、適切な維持管理を図る。	白老港湾施設の詳細点検業務委託（係留施設：中央第1岸壁、中央第2岸壁、中央第4岸壁、西ふ頭第1岸壁）	費用 便益	9,965千円	9,965千円
個別計画	法令等	B／C	1.0	

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	6年度（11号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容（若しくは変更点）		白老港湾施設の詳細点検業務委託（係留施設：中央第1岸壁、中央第2岸壁、中央第4岸壁、西ふ頭第1岸壁）	入札差金等による減額等		
	予算額		9,965,000	△ 703,000	0	9,262,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他	9,965,000	△ 703,000		9,262,000
		一般財源				0
	科目内訳	12節 委託料	9,965,000	△ 703,000		9,262,000
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		9,262,000	0	成 果(アウトカム) 「白老港維持管理計画書」に基づき委託管理を受けている港湾施設の 詳細点検を実施し、 適切な維持管理を図ることができた。	改善点(アクション) 5 年毎に「白老港維持管理計画書」に基づき 詳細点検を計画的に実施する必要がある。
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0		
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他	9,262,000	0		
		一 般 財 源		0		
	科 目 内 訳	12節 委託料	9,262,000	0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 白老港港湾施設の詳細点検業務委託（係留施設：中央ふ頭第1岸壁100.00m、中央ふ頭第2岸壁100.00m、中央ふ頭第4岸壁130.00m、西ふ頭第 1 岸壁240.60m 陸上・海上目視調査、潜水調査） B/C 9,965,000/9,262,000 1.1				

決算・成果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		4,092,000	0	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0	白老港（漁港区第2物揚場）コンクリート補修の実施(4.2㎡)。車止め更新3m*5箇所	当該補修箇所以外にも老朽化による補修必要箇所があるため、優先度を確認の上、対応。
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源	4,092,000	0		
	科 目 内 訳	14節 工事請負費	4,092,000	0		
		節		0		
		節		0		
節			0			
節			0			
事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） ・コンクリート補修1箇所4.2㎡ 1,232,000円（漁港区第2物揚場） 放置した場合の悪水滞留による作業環境の悪化防止のほか、深く亀裂が発生し復旧時間および金額増大を防ぐ。 ・車止め更新3m*5箇所 2,860,000円（漁港区第2物揚場） 老朽化したまま放置した場合、係留ロープの摩擦損壊やスリップ事故発生原因となる。 B/C 4,367,000/4,092,000 = 1.1				

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	4	経済産業	2	港湾	1	整備促進	○		予算（款項目）	8－4－2（1）
事業名	港湾建設事務経費								事業期間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
直轄工事施工の白老港建設工事の計画の促進を図る	港湾建設に要する事務経費	費用 便益		
個別計画	法令等	B／C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度	年度区分		6年度(当初)	6年度（号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容 (若しくは変更点)		港湾建設に要する事務経費	流用		
年度計画	予算額		75,000	0	0	75,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	75,000			75,000
	科目内訳	8節 旅費	11,000			11,000
		10節 需用費	64,000	△ 63,000		1,000
		17節 備品購入費		63,000		63,000
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		64,700	10,300	成 果(アウトカム) 港湾整備事業調整会議 に係る出張旅費。 事務所シュレッダーを更新に よる利便性向上。	改善点(アクション) 港湾整備事業調整会議 等に係る資料をデータ 更新により適切に作成 する。
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0		
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源	64,700	10,300		
	科 目 内 訳	8節 旅費	2,000	9,000		
		10節 需用費		1,000		
		17節 備品購入費	62,700	300		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 白老港建設工事に伴う計画・要望・要請等に要する経費 札幌出張1名2回 備品シュレッダーの更新			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	5	地方自治	3	行財政運営	4	公共施設の適正化	○		予算（款項目）	8－4－2（2）
事業名	港湾機能施設整備事業特別会計繰出金								事業期間	R6～R6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目的		全体概要		区分	費用（C）	効果(便益)（B）
港湾機能施設整備事業特別会計の健全化を図る。		港湾機能施設整備事業特別会計への支援に要する経費		費用 便益		
個別計画		法令等		B／C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	年度（号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容 (若しくは変更点)		港湾機能施設整備事業特別会計への支援に要する経費			
	予算額		5,941,000	0	0	5,941,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	5,941,000			5,941,000
	科目内訳	27節 繰出金	5,941,000			5,941,000
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		5,751,416	189,584	成 果(アウトカム) 元金償還金財源不足分として当初予定していた金額の以外に繰上償還分として支出。	改善点(アクション) 老朽化による上屋補修等対応がなければ、R7からは繰出金の支出は発生しない。
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0		
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源	5,751,416	189,584		
	科 目 内 訳	27節 繰出金	5,751,416	189,584		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 港湾機能施設整備事業特別会計への繰出金 R7以降当面の間は繰出し金は発生しない。			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	4	経済産業	2	港湾	1	整備促進	○		予算（款項目）	8－4－2（3）
事業名	港湾建設事業								事業期間	R6～R6(1年間)

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
白老港第3商港区の静穏度向上に向けた防波堤（島）の整備促進を図る。	直轄工事管理者負担金 ・島防波堤 消波ブロック製作	費用 便益	57,000千円	57,000千円
個別計画	法令等	B/C	1.0	

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	6年度（11号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容 (若しくは変更点)		直轄工事管理者負担金 ・島防波堤 消波ブロック製作	工事費の確定による減額		
	予算額		57,000,000	△ 37,956,000	0	19,044,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債	57,000,000	△ 37,956,000		19,044,000
		その他				0
		一般財源				0
	科目内訳	18節 負担金	57,000,000	△ 37,956,000		19,044,000
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		19,043,639	361	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0	島防波堤 ・ 胸壁工45m ・ 消波工45m 消波ブロック製作(町内 業者である道南綜合土 建JVが受注)	
		道 支 出 金		0		
		地 方 債	19,043,639	361		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源		0		
	科 目 内 訳	18節 負担金	19,043,639	361	荒天時西ふ頭から中 央・東ふ頭に移動せず に停泊可能となること でC重油237,354円の軽 減。また、無理に出港	
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 直轄工事管理者負担金 ・ 島防波堤 消波ブロック製作 B/C 19,043,639/19,043,639 = 1.0			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード	1	生活環境	2	防災減災	3	海岸保全	○		予 算（款項目）	8－4－3（1）
事 業 名	海岸保全施設管理経費								事 業 期 間	R6～R6(1年間)

2 事務事業内容（事前評価）

目 的		全体概要		区分	費用（C）	効果(便益)（B）
海岸保全施設の維持管理を図る。		海岸保全施設の維持管理に係る経費		費用 便益		
個別計画		法 令 等		B／C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	年度（ 号）	年度（ 号）	現計予算額
	年度事務事業内容 (若しくは変更点)		海岸保全施設の維持管理に係る経費			
	予 算 額		8,000	0	0	8,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	8,000			8,000
	科目内訳	12節 委託料	8,000			8,000
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		0	8,000	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0	未執行	
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源		8,000		
	科 目 内 訳	12節 委託料		8,000		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 未執行			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード							○		予算（款項目）	港 1－1－1（1）
事業名	港湾機能施設運営経費								事業期間	R 6～R 6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
・港湾機能施設整備事業特別会計 港湾施設の適正かつ効率的な運営を図る。	港湾新設の運営に要する経費（公共上屋の光熱水費、修繕費等、船舶給水及び警備委託料、消費税に伴う経費）	費用 便益		
個別計画	法令等	B／C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	6年度（号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容 (若しくは変更点)		港湾新設の運営に要する経費（公共上屋の光熱水費、修繕費等、船舶給水及び警備委託料、消費税に伴う経費）	流用		
	予算額		4,191,000	0	0	4,191,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他	2,485,000			2,485,000
		一般財源	1,706,000			1,706,000
	科目内訳	10節 需用費	2,085,000	△ 12,000		2,073,000
		11節 役務費	165,000	6,000		171,000
		12節 委託料	1,022,000	6,000		1,028,000
		13節 使用料	29,000			29,000
		26節 公課費	890,000			890,000

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		3,844,643	346,357	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0	港湾施設の運営経費 船舶給水107隻,2066㎡ 分として950,728円の収 入。上屋収入 15,529,956円,土地貸付 収入1,716,408円の実績	
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他	2,485,000	0		
		一 般 財 源	1,359,643	346,357		
	科 目 内 訳	10節 需用費	1,731,295	341,705		
		11節 役務費	170,507	493		
		12節 委託料	1,026,825	1,175		
		13節 使用料	28,716	284		
		26節 公課費	887,300	2,700		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 公共上屋の光熱水費、船舶給水及び警備業務委託料等に伴う経費、消費税等に伴う経費 R7からは船舶給水、上屋収入、土地貸付収入により支出分を賄える見込み。			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード							○		予算（款項目）	港 2－1－1（1）
事業名	元金償還費								事業期間	R 6～R 6(1年間)

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
・港湾機能施設整備特別会計 起債の償還計画に基づき元金の償還を実施する。	長期債元金償還金に係る経費	費用 便益		
個別計画	法令等	B/C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度区分		6年度(当初)	年度（号）	年度（号）	現計予算額
年度事務事業内容 (若しくは変更点)		長期債元金償還金に係る経費			
予算額		19,028,000	0	0	19,028,000
m	財源内訳	国庫支出金			0
		道支出金			0
		地方債			0
		その他	19,028,000		19,028,000
		一般財源			0
	科目内訳	22節 償還金	19,028,000		19,028,000
		節			0
		節			0
		節			0
		節			0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し	
	決 算 額		19,027,436	564	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)	
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0	元金償還金		
		道 支 出 金		0	室信7,482,000		
		地 方 債		0	苫信8,548,000		
		そ の 他	19,027,436	564	農協2,105,770		
		一 般 財 源		0	信漁連891,666		
	科 目 内 訳	22節 償還金	19,027,436	564	納入しない場合港、港 湾施設が差し押さえさ れるため港湾使用料		
		節		0	16,480,684円と土地貸		
		節		0	付収入1,716,408円が		
		節		0	入ってこなくなる		
		節		0			
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 長期債元金償還金に伴う経費 令和１４年度の支払い完了まで着実に返済する。				

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード							○		予算（款項目）	港 2－1－2（1）
事業名	利子償還金								事業期間	R 6～R 6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目 的		全体概要		区分	費用（C）	効果(便益)（B）
・ 港湾機能施設整備特別会計 起債の償還計画に基づき利子の償還を実施する。		長期債利子償還金に係る経費		費用 便益		
個別計画		法令等		B／C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度計画	年度区分		6年度(当初)	年度（号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容 (若しくは変更点)		長期債利子償還金に係る経費			
	予算額		1,079,000	0	0	1,079,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他	1,079,000			1,079,000
		一般財源				0
	科目内訳	22節 償還金	1,079,000			1,079,000
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		1,076,429	2,571	成 果(アウトカム)	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0	利子償還金 室信830,305 苫信101,433 農協112,773 信漁連31,918 納入しない場合港、港 湾施設が差し押さえさ れるため港湾使用料 16,480,684円と土地貸 付収入1,716,408円が 入ってこなくなる	
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他	1,076,429	2,571		
		一 般 財 源		0		
	科 目 内 訳	22節 償還金	1,076,429	2,571		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 長期債利子償還金に伴う経費 令和１４年度の支払い完了まで着実に返済する。			

事務事業サイクル調書（成果説明書）

担当部署	産業経済課港湾係
------	----------

1 事務事業（予算）項目

事業コード							○		予算（款項目）	港 3－1－1（1）
事業名	予備費								事業期間	R 6～R 6（1年間）

2 事務事業内容（事前評価）

目的	全体概要	区分	費用（C）	効果(便益)（B）
・港湾機能施設整備事業特別会計 港湾施設の適正かつ効率的な運営を図る。	予備費の予算措置	費用 便益		
個別計画	法令等	B／C		

3 年度計画と予算・財源（事中評価）

年度	年度区分		6年度(当初)	年度（号）	年度（号）	現計予算額
	年度事務事業内容 (若しくは変更点)		予備費の予算措置			
年度計画	予算額		10,000	0	0	10,000
	財源内訳	国庫支出金				0
		道支出金				0
		地方債				0
		その他				0
		一般財源	10,000			10,000
	科目内訳	28節 予備費	10,000			10,000
		節				0
		節				0
		節				0
		節				0

4 決算・成果（事後評価）

決 算 ・ 成 果	年度区分		6年度決算額	現計予算残額	成果・効果	改善点・見直し
	決 算 額		0	10,000	成 果(アウトカム) 未執行	改善点(アクション)
	財 源 内 訳	国 庫 支 出 金		0		
		道 支 出 金		0		
		地 方 債		0		
		そ の 他		0		
		一 般 財 源		10,000		
	科 目 内 訳	28節 予備費		10,000		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
		節		0		
	事 務 事 業 評 価		事務事業内容（アウトプット） 未執行			